



2008-06-09

No.2

日本情報科教育学会ニュースレター

Japanese Association for Education of Information Studies

事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578

E-mail jimu@jaeis.org <http://jaeis.org/>

第1回全国大会開催にあたり大会実行委員長よりご挨拶

滋賀大学 松原伸一

会員の皆様、こんにちは。

第1回全国大会は、本年6月28日（土）と29日（日）の両日、滋賀大学大津キャンパス（教育学部）にて開催されます。思い起こせば、全国大会の日程等は昨年12月23日の設立総会時に決定し、本年2月24日の理事会（第2回）で全国大会企画委員会および実行委員会が組織・承認され、3月28日に開かれた実行委員会（第1回）が実質的なスタートとなりました。

「第1回」という言葉は、全てが白紙状態であることを意味します。たとえば、大会全体のレイアウト、組織作りから始まり、それを具体化するまでの事項を立案・実行することでした。また、「第1回」という言葉は、経済的な基盤が希薄であることを意味します。前年度からの大会繰越金もなければ、会費収入も潤沢でない状況での開催であるとともに、会員を増加させながらの動的な状況での企画となりましたが、「第1回」という名誉ある名にふさわしい「良い前例」となるべく進めてまいりました。委員会等の関係者の皆様に感謝申し上げます。

また、設立総会時に種々の要望をいただいておりますが、たとえば、学校教員の皆様が参加しやすい学会にしてほしいという点につきましては、小・中・高教員（正会員）の皆様の全国大会・参加費を無料にするとともに、情報科教育の研修機会として全国大会に併設してワークショップを置き、学校教員の皆様に親しみやすい“カタチ”になるように企画いたしました。

上記のように大会の準備にあたりまして、多くの皆様方に絶大なるご支援を賜りましたことを、心よりお礼申し上げますとともに、発足後間もない学会の全国大会にもかかわらず、文部科学省をはじめ滋賀県教育委員会の後援、滋賀大学教育学部の共催、および、滋賀大学教育学部同窓会の支援により、開催の運びとなりましたことを申し添えまして、感謝の意を表したいと思います。

琵琶湖のほとり“大津”にて、皆々様にお会いできるのを楽しみしております。多数の皆様のご参加を期待しております。

本号目次

| | | | |
|------------------------------|---|-------------------------------|---|
| 大会実行委員長ご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 | 第1回シンポジウムのご報告・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 第1回全国大会プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 | 学会入会および会費振込・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 会場校からの連絡・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 5 | お問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| 総会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 5 | | |

1. **日時** 2008年6月28日(土) 9:30-17:00, 29日(日) 9:30-16:30
2. **会場** 滋賀大学・大津キャンパス(教育学部) 〒520-0862 大津市平津2-5-1
【アクセス】最寄り駅はJR東海道線(琵琶湖線)で京都から13分の石山駅です。
新快速がとまります。JR石山駅からは3系統のバスがあります。
大学までの所用時間は約10分です。 http://www.edu.shiga-u.ac.jp/doc/access_1.html

3. プログラム

第1日:6月28日(土)

- 8:50~ 9:20 受付
9:30~ 12:00 研究発表
12:00~ 13:00 (昼休み) 理事会・評議会
13:00~ 13:10 挨拶 成瀬龍夫(滋賀大学学長)
13:10~ 13:50 総会
14:00~ 14:30 基調講演 岡本敏雄(本学会会長, 電気通信大学大学院教授)
14:40~ 15:30 招待講演 安藤慶明(文部科学省 初等中等教育局 参事官)
15:40~ 17:00 パネルディスカッション1
テーマ: 情報科教育の新しい展開
司会: 松原伸一(滋賀大学)
話題提供: 永井克昇(文部科学省 初等中等教育局 視学官)
パネリスト: 小泉カー(尚美学園大学)
松田稔樹(東京工業大学)
18:00~ 20:00 懇親会 会場: 大津プリンスホテル(比良の間) 滋賀県大津市におの浜4-7-7

第2日:6月29日(日)

- 8:50~ 9:20 受付
9:30~ 12:00 研究発表/ワークショップ
12:00~ 13:00 (昼休み) 委員会
13:00~ 13:10 挨拶 吉川栄治(滋賀大学教育学部長)
13:10~ 14:20 招待講演 宗平順己(株オーグス総研 技術部長)
14:30~ 16:30 パネルディスカッション2
テーマ: 情報のモラルと安全
司会: 田中規久雄(大阪大学)
パネリスト: 石原一彦(岐阜聖徳学園大学)
江守恒明(富山県立砺波高等学校)
佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)
16:30 閉会

4. 一般講演プログラム

第1日:6月28日(土) 9:30~11:45

28A1 教育実践1

研究発表会場A

- 9:30-10:30 座長: 河野 卓也(滋賀大学教育学部附属中学校)
28A1-1 併設高校と連携した情報科教員養成の取組み 高校授業におけるティームティーティング
矢島 彰(大阪国際大学) 伊美 聡(追手門学院大手前中等高等学校) 石川 高行(大阪国際大学)
28A1-2 Squeak eToyを用いたPBLカリキュラムの経年評価 4年間の授業実践の分析から
藤岡 健史(京都市立堀川高等学校)
28A1-3 教師による評価と生徒による相互評価の比較 プレゼンテーションの実習の場合
近藤 敏文(愛知県立天白高等学校)
28A1-4 リハーサルを重視した情報科総合実習の取り組み
小原 格(東京都立町田高等学校)

28A2 教育実践2

研究発表会場A

10:45-11:45 座長：矢島 彰（大阪国際大学）

- 28A2-1 テキストマイニングを用いた高校生の電子メール使用に対する意識の分析
森山 潤（兵庫教育大学大学院） 川上 達大（兵庫教育大学大学院（院生））
- 28A2-2 校区観光化プロジェクトを通しての知の組織化 問題解決型情報教育の実践的研究
豊瀬 仁須（福岡県田川市立金川中学校） 西野 和典（九州工業大学）
- 28A2-3 知識創出の教科としての情報科の授業開発（中間報告） 教える教科から学ぶ教科への転換
西之園 晴夫（NPO法人学習開発研究所） 望月 紫帆（NPO法人学習開発研究所）

28B1 ICTの活用1

研究発表会場B

9:30-10:30 座長：高橋 等（静岡産業大学）

- 28B1-1 地域活性化の2つのコア，高校生と地域SNS
畑井 克彦（伊丹市立伊丹高等学校） 和崎 宏（兵庫県立大学大学院環境人間学研究科）
- 28B1-2 授業における「積極性」の発揮とその伝播について
佐藤 等史（関西学院大学） 中條 道雄（関西学院大学総合政策学部）
- 28B1-3 情報伝達の3段構造を利用した電子メールによる情報伝達の授業実践
村田 育也（北海道教育大学教育学部旭川校） 野部 緑（大阪府立桃谷高等学校）
- 28B1-4 オブジェクト指向を利用したコンピュータプログラムの理解
青木 浩幸（高麗大学） 崔 淑敬（ソウル市政開発研究院） 金 顯哲（高麗大学）
李 元揆（高麗大学）

28B2 ICTの活用2

研究発表会場B

10:45-11:45 座長：畑井 克彦（伊丹市立伊丹高等学校）

- 28B2-1 パズルの解法を通じて学ぶプログラミングの基礎
山上 通恵（兵庫県立神戸甲北高等学校）
- 28B2-2 XHTMLとCSSによる構造の理解を目指したWebページ制作の授業実践
高橋 等（静岡産業大学情報学部）
- 28B2-3 教科情報におけるE-Learningの活用実践について
能城 茂雄（都立上野高等学校情報科）
- 28B2-4 システムダイナミクスモデリングの教育応用 モデリングの原則を用いて
二宮 利江（電気通信大学大学院情報システム学研究科）
岡本 敏雄（電気通信大学大学院情報システム学研究科）

28C1 情報倫理・情報モラル

研究発表会場C

9:30-10:30 座長：音野 吉俊（滋賀県立石山高等学校）

- 28C1-1 情報モラルの学習に関する研究 小学校、中学校、高等学校で学習するための教材開発
真鍋 健（滋賀県総合教育センター）
- 28C1-2 新学習指導要領における情報モラル教育の強化と問題点
田中 規久雄（大阪大学大学院法学研究科 コミュニケーションデザインセンター）
- 28C1-3 コミュニケーションの安全と倫理の教育に求められる視点と視野
綾 皓二郎（石巻専修大学理工学部）
- 28C1-4 情報倫理ビデオ教材の開発
布施 泉（北海道大学） 岡部 成玄（北海道大学） 中村 純（広島大学）
村田 育也（北海道教育大学） 辰己 丈夫（東京農工大学） 上原 哲太郎（京都大学）
中西 通雄（大阪工業大学） 深田 昭三（愛媛大学） 多川 孝央（九州大学）
山之上 卓（鹿児島大学） 山田 恒夫（メディア教育開発センター）

28C2 教材開発

研究発表会場C

10:45-11:45 座長：真鍋 健（滋賀県総合教育センター）

- 28C2-1 高校教員向け「モデル化とシミュレーション」および「マルチメディアの活用」研修
江見 圭司（京都情報大学院大学） 南野 公彦（京都情報大学院大学）
作花 一志（京都情報大学院大学）
- 28C2-2 光の三原色教材と黒の扱いについて
稲川 孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校）

28C2-3 eラーニングを利用した指導方法の実践と評価

齋藤 実(埼玉県立川越高等学校)

28C2-4 情報科における主体的学習を支援するツールとしてのデジタルコンテンツの開発と評価

隅田 詠吉(学校法人津田学園 津田学園高等学校)

28D1 インストラクショナル・デザイン

研究発表会場D

9:30-10:30 座長：中西 祥彦(神戸常盤女子高等学校)

28D1-1 「情報の科学的な理解」に関する概念の獲得を目指した授業の提案

三池 克明(信州短期大学) 斐品 正照(東京国際大学)

梅津 健志(飯能高等学校(教科「情報」担当)) 浅羽 修丈(北九州市立大学)

28D1-2 情報の科学的理解のミニマムエッセンシャルズとしての「アルゴリズム的思考法」に関する教育方法の検討

飯田 周作(専修大学ネットワーク情報学部) 飯田 千代(専修大学ネットワーク情報学部)

清藤 武暢(横浜国立大学大学院) 佐藤 創(専修大学ネットワーク情報学部)

香山 瑞恵(信州大学工学部)

28D1-3 「情報システム」のミニマムエッセンシャルズ理解のための教材と教育実践

香山 瑞恵(信州大学工学部) 二上 貴夫(東海大学大学院)

28D1-4 「情報デザイン」に関する経験デザインを基盤とした問題発見型学習の実践

上平 崇仁(専修大学ネットワーク情報学部) 香山 瑞恵(信州大学工学部)

28D2 カリキュラム

研究発表会場D

10:45-11:45 座長：三池 克明(信州短期大学)

28D2-1 情報学に基づいた教育課程の開発と実践 思考し創造するための情報学教育

河野 卓也(滋賀大学教育学部附属中学校) 澤田 一彦(滋賀大学教育学部附属中学校)

安谷 元伸(滋賀大学教育学部附属中学校)

28D2-2 中学校における情報学教育のカリキュラム 実践事例とその評価の分析

安谷 元伸(滋賀大学教育学部附属中学校) 澤田 一彦(滋賀大学教育学部附属中学校)

河野 卓也(滋賀大学教育学部附属中学校)

28D2-3 インストラクショナル・デザインでみる数学の授業の提案

中西 祥彦(神戸常盤女子高等学校) 江見 圭司(京都情報大学院大学)

28D2-4 情報の科学的理解に重点をおいた教科「情報」のカリキュラムおよびその実践事例

今野 篤志(北海道札幌新川高等学校) 香山 瑞恵(信州大学工学部)

第2日：6月29日(日) 9:30~11:45

29A1 情報教育

研究発表会場A

9:30-10:30 座長：西端 律子(畿央大学教育学部)

29A1-1 低学力生徒に対する情報教育の研究

山室 公司(大阪府立摂津高等学校 関西大学総合情報学研究科)

29A1-2 専門教科と普通教科を学ぶ生徒の意識の比較 情報科教育の2つの側面

川畑 由彦(東京都立新宿山吹高等学校) 木下 絵里(東京都立新宿山吹高等学校)

29A1-3 ビット列を普遍概念とする情報科の理念

夜久 竹夫(日本大学文理学部) 杉田 公生(東海大学理学部) 土田 賢省(東洋大学工学部)

宮寺 庸造(東京学芸大学)

29A1-4 大学新入生を対象とした高等学校教科「情報」の理解度調査

山口 偉史(九州工業大学) 山口 真之介(九州工業大学) 大西 淑雅(九州工業大学)

西野 和典(九州工業大学)

29A2 国際交流

研究発表会場A

10:45-11:45 座長：川畑 由彦(東京都立新宿山吹高等学校)

29A2-1 ICTを活用した韓国の中学校との国際交流 国際感覚を身につけた世界的な視野を持つ生徒の育成

澤田 一彦(滋賀大学教育学部附属中学校) 上田 真也(滋賀大学教育学部附属中学校)

河野 卓也(滋賀大学教育学部附属中学校)

29A2-2 アメリカにおける情報科教育の推進・支援体制の現状 ACM/CSTAを中心に

中條 道雄(関西学院大学総合政策学部)

29A2-3 北欧におけるICT活用教育の調査研究

永田 奈央美（電気通信大学大学院情報システム学研究科）

岡本 敏雄（電気通信大学大学院情報システム学研究科）

西之園 晴夫（佛教大学教育学部） 田村 恭久（上智大学理工学部） 西端 律子（畿央大学教育学部）

29A2-4 中学校・高等学校のビデオ制作学習教材に関する国際共同研究

Thomas Loveland（St. Petersburg College） 角 和博（佐賀大学）

29B1 教育システム

研究発表会場 B

9:30-10:30 座長：本郷 健（大妻女子大学社会情報学部）

29B1-1 学校で活用できる生徒用e-Learningシステムの構築 教科教材の自動配信による実践

栃木 欣也（滋賀県総合教育センター）

29B1-2 考える力の育成を支援するためのAHPのような機能を搭載したソフトウェア開発

中村 州男（京都情報大学院大学）

29B1-3 教育用プログラミングモジュール「SMILE」の開発と実践

天良 和男（東京都立日比谷高等学校）

29B1-4 デジタル教科書提示教授アプリケーションの要件 etextCanvas の開発

原 久太郎（株式会社イーテキスト研究所） 上原 永護（渋川市立小野上小学校）

渡辺 央（株式会社ゼータ）

29B2 メディア

研究発表会場 B

10:45-11:45 座長：中村 州男（京都情報大学院大学）

29B2-1 情報教育におけるスライド作成に関する意識や技能との関係の分析

立野 貴之（松蔭大学経営文化学部） 加藤 由樹（東京福祉大学社会福祉学部）

加藤 尚吾（早稲田大学人間科学学術院）

29B2-2 トリック映像制作を通してメディアを学ぶ授業づくり

田崎 丈晴（東京都立大泉高等学校） 高橋 正憲（東京都立大泉高等学校）

29B2-3 ハイバ・テキスト作成における表現能力育成の試み 他人を理解させる表現方法の創造

笹川 清喜（渋谷教育学園幕張中学校・高等学校） 山路 進（(財)日本私学教育研究所）

波多野 和彦（独立行政法人メディア教育開発センター）

29B2-4 情報的なものの見方・考え方を育成する教材の研究

本郷 健（大妻女子大学社会情報学部） 斉藤 実（埼玉県立川越高等学校）

大河原 広行（神奈川県立相模大野高等学校） 須藤 崇夫（埼玉県立総合教育センター）

堀口 真史（埼玉県立総合教育センター） 佐野 和夫（横浜市教育委員会）

会場校からの連絡

- ・一般講演は全て28日（土）・29日（日）の午前中（9:30～11:45）に行われます。
- ・28日はA・B・C・Dの4会場、29日はA・Bの2会場で行われます。
また、各会場では第1セッション・第2セッションと2つのセッションが行われます。
- ・講演番号は、「日付・会場・セッション・番号」の順になっています。
(例) 28A1-1 28日（土）・研究発表会場A・第1セッション・1番目
- ・講演時間は入れ替えを含めて持ち時間はお一人15分です。
(1ベル: 9分, 2ベル(発表終了): 12分, 3ベル(質疑応答終了): 15分)
- ・各会場にノートPC (Microsoft PowerPoint 2003), プロジェクタ, スクリーンを用意しておりますので、適宜お使い下さい。(ノートPCはインターネットに接続されておられません。)
- ・また、講演を円滑に進めるため、原則として各セッションが始まるまでにUSBメモリ等を利用して、ノートPCにコピーをお願いします。その他、特殊な環境を利用した発表を希望される場合は、ご面倒ですが各人でノートPCをご用意願います。

総会のご案内

2008年度の総会は、6月28日（土）13:00 - 13:50、滋賀大学にて開催します。
会員の皆様は、是非ご参加ください。

情報科教育学会第1回シンポジウムのご報告

2008年3月28日(金)、関西学院大学大阪梅田キャンパスにて、第1回シンポジウムが開催されました。会員40名、非会員15名、計55名の参加があり、活発な意見交換が行われました。

第1部では、各委員会の説明が行われました。続いて、第2部では、「全会員が主体的に参画する研究部会をめざして」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。各研究部会長より、今後の研究部会のあり方についてご提案の後、子どもたちの人材育成についてどのように考えるかなどについて、ディスカッションが行われました。フロアーからも、情報科の重要性を社会にどのように広めていくか、教員養成制度の問題など、たくさんの質疑があり、活発な意見交換が行われました。



学会入会および会費振込み

2008年6月29日までに、日本情報科教育学会の正会員、学生会員、協賛会員として入会されますと、2008年度の年会費が20%割引となります。情報科教育等に関心をお持ちの方なら、どなたでも入会できます。新規入会を希望される方は、学会Webページから登録してください。

| 会員種別 | | 入会金 | 年会費 | |
|---------|--------------------|---------|---------|---------|
| 正会員 | 本会の目的に賛同して入会した個人 | 1,000円 | 5,000円 | 4,000円 |
| 学生会員 | 本会の目的に賛同して入会した学生 | 1,000円 | 2,000円 | 1,600円 |
| 協賛会員(A) | 本会の目的に賛同して入会した企業団体 | 10,000円 | 30,000円 | 24,000円 |
| 協賛会員(B) | | 3,000円 | 10,000円 | 8,000円 |

協賛会員(A)：広告、展示等において、割引価格等で特に優遇する会員 協賛会員(B)：特別な優遇措置はとらない会員

お問い合わせ先

研究会等に関する問い合わせ

研究委員会(委員長 松原伸一, matsubar@sue.shiga-u.ac.jp)

企画委員会(委員長 西野和典, nishinok@iizuka.isc.kyutech.ac.jp)

全国大会に関する問い合わせ

実行委員会(委員長 松原伸一, matsubar@sue.shiga-u.ac.jp)

ニューズレター等に関する問い合わせ

広報委員会(委員長 高橋参吉, s-takahasi@kinran.ac.jp)

日本情報科教育学会ニューズレター No.2 2008年6月9日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2(新陽ビル7階)

TEL: 03-5155-7576 FAX: 03-5155-7578 E-mail jimu@jaeis.org

発行責任者 広報委員会

委員長: 高橋参吉(千里金蘭大学)

委員: 上市善章(千葉県総合教育センター), 高橋朋子(武庫川女子大学), 天良和男(東京都立日比谷高等学校), 西田知博(大阪学院大学), 西端律子(畿央大学), 斐品正照(東京国際大学)